



浅口市立鴨方西小学校

かもしNOW

(文責 校長：三浦 嘉子) R6. 9. 11

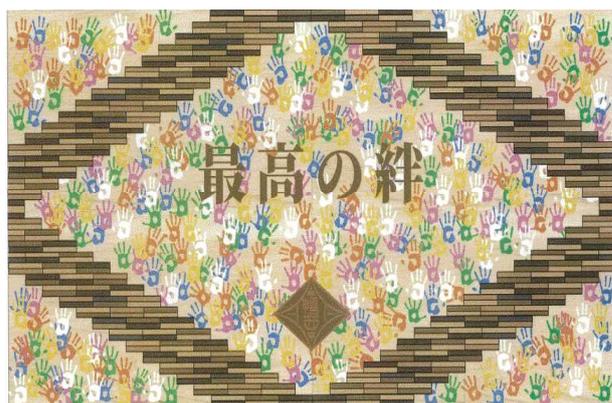


9月10日号では、先日実施した、150周年記念行事「300人の手形で作る壁掛け制作」の様子と代表委員会の様子をご紹介します。運動会を1ヵ月半後にひかえて、鴨西っ子たちの団結心が深まってきています。

【300人の手形で作る壁掛け制作(9月6日)】

9月6日、鴨方西小学校創立150周年記念行事として、児童・保護者・地域の方々が鴨西に集合して、「300人の手形で作る壁掛け」の制作を行いました。

作品タイトルは、「**最高の絆**」です。このタイトルは、児童の代表委員会で決定しました。「絆」とは、1年生から6年生までの全校児童の絆、児童と先生の絆、児童と地域の方との絆という、色々な絆をさしています。



この制作について、6年生児童の振り返りを幾つかご紹介します。

- 150周年の記念の壁掛けなので、10年も20年も、50年も100年も飾ってくれたらなあと思っています。
- 教室では、最初に自己紹介をしたのですが、緊張せずに、「〇年〇〇です。好きなことは・・・」で私から最後の人までスムーズに言うことができました。
- これから50年先、私たちはどこで何をしているのかはわからないけれど、今できることをして、爪痕を残せたらなあと思います。
- 鴨方西小学校が150年も使われてきたと思うと、すごいことなんだなと感じました。卒業しても鴨方西小学校は絶対になくならないでほしいと思います。

- 150周年は、地域の方たちと鴨西の関わりのおかげだと思っています。私たちは151周年には卒業しているけれど、出来る限り協力して、鴨西とタペストリーを守っていきたいです。
- 今日一人でちゃんと皆を引っ張れるかなあと考えていましたが、本番では、皆を引っ張ることができ、待ち時間の間、ゲームで保護者の方と楽しく遊べて皆を笑顔にすることができました。この経験を何かに活かしてもっと成長したいです。

保護者の皆様、地域の皆様との活動を通じて、この日、子どもたちは、改めて、学校の歴史を感じたようです。お集まり頂いた皆様、ご協力誠にありがとうございました。

【代表委員会(9月10日)】

9月10日、代表委員会がありました。今回の目的は、運動会のスローガンを4年生から6年生の児童の代表が話し合って決めることです。

各学年で決めたスローガンの候補が黒板に書き出され、どれがいいかと、なぜそう思うのかの理由を発表し合います。自分の意見を言ったり、相手の意見を尊重したり、新たなアイデアを出したり、十分に話し合い、納得のいく結論を出すことができました。今年のスローガンは、「**最高の絆で一発逆転！鴨西魂**」に決定しました。このスローガンを掲げ、来たる運動会には鴨西魂を保護者の皆様、地域の皆様にお見せできるように練習を重ねていきます。計画委員の議長・副議長、ありがとうございました。

